

寿楽だより (第34号) 平成29年4月



和風レストラン
仕出し

寿楽

店主 甲斐田 功

☎ 0957-53-6181

日本の伝統食みそ汁が進化？

コーヒーのように一杯ずつドリップして芳醇な味わいに仕上げている。具を一切入れないでコーヒー感覚で味噌とダシを味わうような・・・。



大村の昔ものがたり

ふと気づいたらいつの間にか市民会館は解体されて広場になっていた。私事ですが、今年喜寿となり77年生きてきて、大村の町の移り変わりを目の当たりにしてきました。そこで、これから何回か昔の大村を振り返ってみたいと思います。ご年配の方は懐かしく、若い人は初耳だということになりましょうか。

今大村では色んな変化が起こりつつあります。新幹線をはじめ、県立図書館、木場スマートインター、新工業団地、会議所移転、市役所建て替え、他色々となっていくようです。我々16年生まれは、終戦時に4歳なので焼夷弾を見ながら防空壕に走って行ったことや田んぼに不発弾がゴロゴロしていたのをおぼろげながら覚えています。私は鈴田生まれです。子供の頃は国道34号線はなく、与崎から大高の裏通り、片町を通過して、一丁目の大神宮の闇市に独楽やビー玉を買いに行くのが楽しみでした。

昔の市役所は、旭町の裏通りに木造二階建てでありました。商店街は一丁目が一番賑やかだったのがアーケードが出来て二、三丁目駅通りと商店街の全盛期を迎えます。正月の初売りや浜屋の売り出しの時は人が溢れて先が見えないくらいの時代もありました。

最盛期には駅通りの土地が坪百万円で売買されたこともあります。今は、シャッター通りとなり坪二十万？位でも売れないみたいです。栄枯盛衰とは言えわずか四、五十年でまったく別の大村をみるような気がします。

店主 甲斐田

巷の話題

「大村湾に恐竜の島!!」

ハウステンボスは、大村湾の無人島にAP技術を使った大規模な恐竜の島の体験アトラクションを計画している。

秋に「夢と冒険の王国」をオープン予定。映画のジェラシックパークの拡張現実版といえる。



寿楽の人気メニュー

白身魚フライ定食



1200円+税
季節の刺身用白身魚
(真鯛、ナベ鯛、チヌ、イサキなど)をフライにしました。

言い過ぎな飲み食い過ぎな、口からは病は入る災いは出る
今日褒めて、明日悪く言う人の口
泣くも笑うも嘘の世の中
世の中の憂きも辛きも今日ばかり
昨日は過ぎつ、明日は知られず
金かねと騒ぐうちも年が寄り、その身が墓に入りあいの鐘

心がまえに・・・

日本の入学式は桜咲く4月と決まっている様に思っているが、明治時代に出来た教育制度ではドイツや英国をお手本にして、入学式は9月が主流だった。

明治33年に小学校・旧制中学・師範学校などは四月が入学式となり、帝国大学や旧制高校は9月と入学時期が二つにわかれた状態が続いた。

文部省の、指導で最後まで9月を堅持していた帝国大学が大正15年に4月入学になり、日本は完全に4月入学となった。

ちなみに、日本以外で4月入学は採用している国はほとんどない。多くの国で新学年開始は、夏休み明け米国、カナダ、英国、フランス、ベルギー、ロシア、中国など全て9月から始まる。季節が逆になる北半球のオーストラリア、ニュージーランドでは、1月(夏休み明け)。

夏休みが3月～5月のタイは5月、フィリピンは6月から始まる。

韓国は、春休み明けの3月で日本に近い。



「ことばの力」伝えるから伝わる!!

コミュニケーションは「ことば」で伝えますが、(言葉の力)・(話の内容)・(表現)を合わせて百%、とした場合、言葉の力は七%、話の内容は三三%、表情は五五%、という。要するに、対人関係は心から素直でいい笑顔で接する事が大切と言うことです。



春場所の「稀勢の里」には皆興奮

横綱昇進は、二場所連続優勝が原則なれど稀勢の里は昨年三敗して優勝を逃しているが、それに準ずる好成績をと評価されて横綱になった。それは、2004年の新入幕から七年で大関に昇進したが足踏みして大関が長く続いた。しかし、幕内力士で最も多い年間六九勝が評価された。日本出身横綱は、一九九八年若乃花以来一九九九年若乃花の次は、米国(武蔵丸)あとはずっとモンゴル出身(朝青龍・白鵬・日馬富士・鶴竜)と続いてやっ



それでいいのです
完全を望むことは無理というもの。
世の中は、広くもなり狭くもなる。
明るくもなり暗くもなる。
それは、あなたのお心しい・・・。



